

# 「救急救命士の業務のあり方等に関する検討会」中間報告（概要）

平成14年7月22日

## 1 総論

- メディカルコントロール体制の確立が救急救命士の業務拡大の前提であり、医療行政と消防行政の緊密な連携によって必要な体制整備を図っていくことが必要。
- メディカルコントロール体制の構築には、地域における医療関係者の幅広い参画と協力が不可欠であり、病院実習の受け入れ体制や指示・指導体制の充実を図ることが必要。
- 救急救命士の業務の高度化と資質の向上を図っていくためには、現行の養成課程や国家試験の在り方の見直しが必要。

## 2 各論

### (1) 除細動

- 除細動は、事前・事後のメディカルコントロール体制を早急に整備した上で、包括的指示による実施を認めることが必要。
- 包括指示化に合わせた新型除細動器の導入促進方策については、更に検討を行った上で結論を出すのが適当。
- 無脈性心室頻拍についても、包括的指示化に併せて救急救命士による除細動の対象とすべき。

### (2) 気管挿管

- 救急救命士が取扱いに習熟しているラリングアルマスク、食道閉鎖式エアウェイの最大限の活用を図るべき。
- 気管挿管については、救急救命士に限定的に認める場合の諸条件について、早急に具体化を図ることが必要。
- 気管挿管を認める場合には、救急救命士のうち一定の要件を満たす者を個別に認定する仕組みを具体化することが必要。

### (3) 薬剤投与

- 薬剤投与については、高度の医学的判断を要する行為であり、慎重な議論を更に継続することが必要。その際、薬事法で承認を受けた薬剤の使用が前提。
- 薬剤投与に関する問題については、看護業務の見直し論議を並行して検討を行うことが必要。また、養成課程について所要の見直しを行うことが必要。

# メディカルコントロール協議会設置状況

(平成14年10月1日現在)

都道府県名	整備状況				
	県単位		地区単位		
	整備数	未整備の場合の設置予定時期等	地区数	整備数	未整備の場合の設置予定時期等
	か所		か所	か所	
1 北海道	1			0	
2 青森	1			0	検討中
3 岩手	0	10月下旬に設置予定		0	
4 宮城	1			0	1月に設置予定
5 秋田	0	協議会設置に向けた部会を開き検討中		0	協議会設置に向けた部会を開き検討中
6 山形	1		7	0	6か所については11月に立上げ予定(残り1か所も打合せを進めている)
7 福島	0	協議調整中		0	
8 茨城	0			0	
9 栃木	1		5	0	検討中
10 群馬	0	今年度中の設置に向け設置準備会を開催		0	メディカルコントロール専担でない組織は存在
11 埼玉	1		6	0	準備中
12 千葉	0	検討中		0	検討中
13 東京	1		—	—	都単位協議会が兼ねる
14 神奈川	0			0	
15 新潟	0	協議会設置に先立ち、研究会を設置済		0	
16 富山	1			0	
17 石川	0	既存の県保健医療計画推進委員会救急医療対策部会を利用予定		0	既存の保健医療計画推進協議会を利用予定
18 福井	0	14'中or15'初旬設置目標	4	0	準備中
19 山梨	0	10/30設置予定		0	全県1区の方で検討中
20 長野	0	14'中の設置に向け検討中		0	県の協議会設置後に調整
21 岐阜	0	協議会のあり方を検討中		0	
22 静岡	0			0	
23 愛知	1		4	4	
24 三重	1		9	9	
25 滋賀	0	設立調整中		0	設立調整中
26 京都	0			0	
27 大阪	1			0	調整中(概ね年度内に地域毎の設立準備会を開催予定)
28 兵庫	1		5	0	
29 奈良	0	準備中		0	準備中
30 和歌山	1			0	全県1区の方で協議
31 鳥取	0	準備中	3	0	準備中
32 島根	0	検討中		0	検討中
33 岡山	1			0	
34 広島	1			0	検討中
35 山口	1			0	検討中
36 徳島	0	検討中		0	検討中
37 香川	1		1	1	地区割りは行わない
38 愛媛	0	検討中		0	検討中
39 高知	0			0	
40 福岡	1		4	4	
41 佐賀	0			0	
42 長崎	0	12月目途に設置予定		0	
43 熊本	1		—	—	県の協議会と一体化
44 大分	0	14'中に設置予定(協議会設置に先立ち、8月に部会を設置)		0	
45 宮崎	1		2~4	0	
46 鹿児島	0			0	
47 沖縄	1			0	
計	21			18	